

## ■卒業生近況

11月号から引き続き卒業生の近況です。インタビュー形式にしました。次の順に答えてもらっています。

- ①現在の仕事内容 ②受験理由
- ③やりがい ④困ったこと ⑤社会人と学生の違い ⑥後輩へのメッセージ

## ★製造業製造職

- ①人工腎臓用中空糸膜を作る仕事です。
- ②身近に働いている人がいて、自分も興味があったからです。
- ③任された仕事を自分の力でやり遂げた時です。
- ④社会人としての人間関係のマネーなことです。
- ⑤遅刻や忘れ物など、してはならない当たり前のミスは、学生も許されませんが、社会人になるともっと許されないことです。
- ⑥勉強も大事ですが、今しかできないことがたくさんあると思うので、自分のしたいことをして悔いの残らないよう高校生活を楽しく過ごしたいです。

## ★小売業販売職

- ① 萩店のチェッカー部門に配属され、レジ打ちや案内所業務などの接客業務や金銭管理の事務作業をします。
- ②生まれ育った山口県で働きたいと

考えていました。県内を中心に展開しているスーパーマーケットということや、総合高校の多くの先輩方も就職していること知って、受けようと決めました。

- ③ 現在働いている店舗は規模も大きく、売上高もグループの中でも上位なので、多くのお客さまがいらっしゃいます。お昼前や夕方は列を見たら「終わり」と思うくらいすごく混むし、力いっぱい商品を入れて来られます。ですが、並んでくださっているすべてのお客様のレジ打ちをし、商品をカゴの中にきれいに詰められた時やお客様の列がなくなった時は、すごく達成感があります。弊社では6つの部門がありますが、私が配属されたチェッカー部門は他の部門よりもお客様と直接関わることができ、そこが仕事のやりがいです。

- ④ 高校生の時は、わからないことは何でも友達や先生に聞けば大体解決していました。ですが、社会人ではわからないことを、「自分で考えること」と「上司や先輩に聞くこと」という線引きの難しさを痛感しています。自分で考えて行動に移す力を、学生のうちから鍛えておくことがよかったと思っています。

- ⑤ 「自分から行動し相手に意欲を見せるか、受け身であるか」と思っています。今の店舗は規模が大きいので、みんな仕事量も多く、新入社員だからといって、一から十まで教えてもらって

とはありません。しかし、待っているだけでは、仕事を覚えられません。最初はなかなか教えて欲しいと言えず、「やってみようか」を待っただけでしたが、今は自分から「やってみたいです」と言えるようになりました。意欲を見せることによって新しい仕事を覚え、任せてもらえることが増えて仕事も楽しいです。

- ⑥ 4月の入社式を迎えるまで、私は楽しみよりも不安で怖かったです。新入社員研修を通じて高卒大卒関係なく、同期のみんなと仲良くなれたし、仕事の面でも店長や店次長(副店長)、チーフ、たくさんのパートさんの方の支えもあり、日々成長しながら業務を行っています。私がパートさんのお子さんやお孫さんと世代が同じくらいなので、自分の子どもや孫のように可愛がってもらえ、良い関係を築けています。私の今の目標はサブチーフになることです。目指すところは違うと思いますが、お互いががんばりましょう。報われなくてもひたむきに頑張っていれば、自分の頑張りを認めてくれる人は必ずいます。

## ■仕事の3つの技能

先日ある企業(製造メーカー)の人事担当の方が来校され、お話の中で求める人物像の「3つの技能」についてお話しされました。この3つの技能は、自分で意識してある程度高められることができると思います。今回はメーカーさんのお話でしたが、どの職業でも働く上で通じるところもあるのではないのでしょうか。

- ①「モノ」を作る技能 当たり前の話ですが、これがないと仕事になりません。それには、仕事を理解する力、適性や能力、経験、健康など基本的なものがが必要です。

- ②「改善する技能」 言われたまま疑問を持たずに自分と与えられた仕事をこなすだけではなく、「こうすればもっと良くなる」という視点を持ち、提言できるように頑張って欲しい。

- ③「保全する技能」 自分の使う道具や機械を大事にする。また不具合があれば、自分である程度補修できるようにして欲しい。また身の回りの整理をし、効率よく働きやすい環境を整えて欲しい。

新年あけましておめでとーいになります。今年も皆さんにとって良い年であられますように。



【イラスト】芸術部(美術)